

事業概要表（草の根協力支援型）

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	セネガル共和国
2. 事業名	セネガルのサヘル地域におけるマラリア予防啓発活動プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	セネガルのサヘル地域（首都より北東 300km）に位置するンブラヘ村において、マラリアに感染しないための知識や予防方法の啓発を実施する。対象となるンブラヘ村の住民たちの多くは遊牧民のプル族であり、マラリア感染の原因となる蚊と接する機会が多い生活様式（家畜を蚊が多く発生する水辺や牧草地に連れて行く）であるにもかかわらず、マラリアに対する正しい知識や予防対策が欠落していることが現状である。そのために、マクロレベルからの啓発活動を実施し、マラリアの伝播を防ぐことが必要とされている。
4. プロジェクト目標	マラリアに対する基礎知識や予防策をより深く理解し実践できるようになる
5. 対象地域	セネガル共和国ルーガ州リンゲール県ダーラ市ンブラヘ村 （首都より北東 300km）
6. 対象地域を管轄する大使館及び領事館	在セネガル日本大使館 住所：Boulevard Martin Luther King Dakar, Sénégal (B.P. 3140)
7. 本事業の対象となる人々	セネガル共和国ルーガ州リンゲール県ダーラ市ンブラヘ村住民 100 世帯
8. 事業活動	<p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プロジェクトを動かすコアメンバー（ピアエデュケーター）の選出 2. プロジェクト関係者内での研修会 3. 地域住民に対するマラリアの基礎知識の研修会実施 4. 地域住民に対するマラリア予防対策の研修会実施 <p>3 と 4 は適宜必要性に応じてリピート研修もしくは、住民の状況に応じて研修内容をアレンジする。また、3 と 4 の実施期間中は、関係者によるモニタリング、アドバイスを適宜実施し、住民の生活様式に適した研修内容やアドバイスを実施する。</p>
9. 実施期間	2021 年 4 月～2023 年 1 月（1 年 9 ヶ月）
10. 事業費概算額	9,986 千円
11. 事業の実施体制	本プロジェクトは、保健省所管の公的な一次保健医療施設であるンブラヘ保健ポストのアワ・ンベング氏（CP、看護師）と現地コーディネーター、ピアエデュケーター、本団体メンバーで構成されている。マラリアに関することについては CP が主になりピアエデュケーターの育成・管理を行う。本団体は、プロジェクト補助、第三者評価を実施する。現地のコーディネーターは、CP と本団体を調整する役割を担う。この三者間で定期的な会議や報告会を設け、プロジェクト内のガバナンスを強化する。
II. 提案団体の概要	
1. 団体名	一般社団法人 Bokk Jambaar（ボック ジャンバール）
2. 活動内容	セネガルにて①保健、②教育、③女性・若者グループ支援分野における活動を行っている。これまでに、医薬品の配布、小学校の増築、フェアトレード商品開発支援を中心に、現地の住民と協働しながらの活動を実施。